

ひらい 社協だより

第 31 号

発行 平井地区社会福祉協議会
会長 樋口 俊 司



コロナやインフルエンザなどの感染疾患への対策として、相変わらず病医院ではマスクが欠かせない状況ですが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。近頃の世相を見てみますと、世の中に目を開いて正しい判断をするための情報を伝えてくれると信じていた、新聞やテレビラジオなどのマスコミの、時にある偏向ともいえる報道(個人的感想です)、茶の間に夢や明るい話題を提供してくれていると、信じていた芸能人の不祥事、家庭にあってもひっきりなしというぐらいの頻度で振りかかってくる、各種の勧誘や詐欺に類する電話や訪問、個人の意思で情報収集に遊べるインターネットの世界でも、嘘やデマ情報があふれていると言っても、言い過ぎでもないように思います。こうした情報社会の渦の中の生活にあっても、個人個人に様々な判断と適切な行動が求められております。この荒波を乗り越える手立てとして、お隣さん、ご近所さんとのコミュニケーションが大切なこととして思い当たります。各町内会におかれましても、ご高齢の世帯や子育て家庭に対する見守りや声掛けなど、意欲的に取り組んでおられることと思いますが、ますます地域における善意のネットワークを強化し、情報弱者との言葉もある世にあって、どなたも取り残さない、みんな明るく元気に暮らせる平井地区でありたいと思います。

◀ 令和 6 年度敬老会 ▶

10月13日(日)さわやかな秋晴れの中、80歳以上の方を対象に平井学区の敬老会が開催されました。今回は109名の方々の参加があり、愛育委員・民生児童委員のみなさんのご協力のもと、とても和やかな楽しい会になりました。

式典の後、演芸の部では、最初に平井小学校のスマイルバンドの演奏があり、子ども達からきらきら笑顔と元気を届けてもらいました。続いて、桧山武雄さんのアコーディオンと飯田恵子さんの歌で、誰もが知っている懐かしい曲を披露していただきました。参加者も一緒に歌い体育館が歌声と笑顔でいっぱいになりました。来年度も元気にお会いできることを楽しみにして会を閉じました。



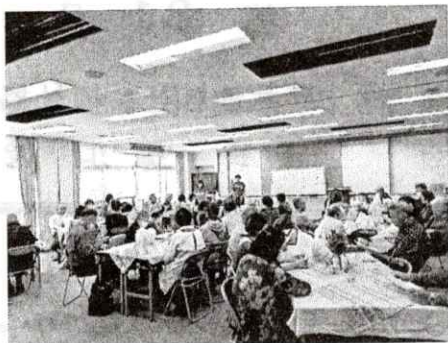
遠藤中区长 祝辞



難波治彦様 謝辞



㊦ ふれあい会食(80歳以上独居高齢者の方へ) ㊦



11月17日の日曜日、東山公民館にて、ふれあい会食を実施しました。

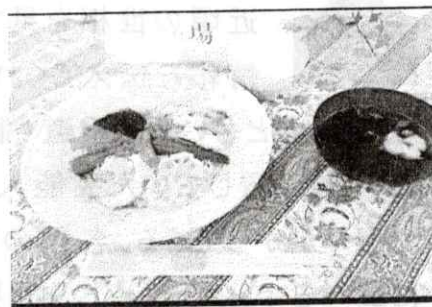
コロナ禍を経て5年ぶりの再開となりました。

おもてなしメニューは代々作られてきた「ばら寿司」でした。

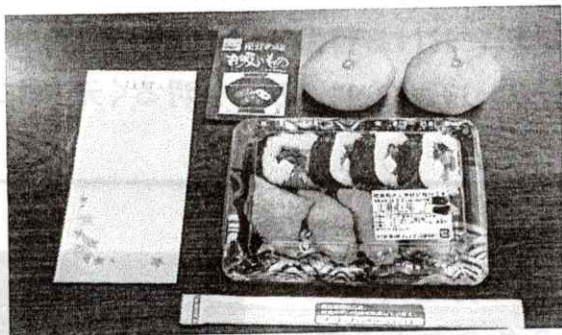
お吸い物も添えて栄養改善協議会が主となって、時間をかけ見事にばら寿司を復活しました！

愛育委員や民生委員は、参加者の確認、会場設営、当日の参加者付き添い等で、会食をサポートしました。

公民館クラブの「女声コーラス Amabile(アマービレ)」による楽しい歌のひと時、手作りの美味しいばら寿司に舌鼓を打ち短い時間でしたが、ご参加の皆さんに喜んで頂けたものと思っています。



“一人暮らし高齢者への配食”



平井学区社会福祉協議会では、一人暮らしの独居高齢者(80歳以上)の方へ、年2回配食を行っています。各町内の愛育委員会さんが前もって対象の方の人数を確認してお届けしています。

配食の内容は、助六寿司とインスタントのお吸い物にみかん。配食の準備は、民生委員・児童委員さんの協力で袋詰め作業をします。

1月の配食では、夜間の外出時の安全にと、平井地区交通安全対策協議会からの夜行タスキをお配りしました。

そして、3月の配食では、平井小学校の児童達を書いてくれたお手紙もいっしょに添えました。

令和7年度 平井地区社会福祉協議会の主な行事予定

学区敬老会：令和7年10月12日(日) 10:00 ～ (対象：昭和20年生れまでの人)

会 食：令和7年11月16日(日) 11:00 ～ (対象：昭和20年生れまでの一人暮らし)

配 食：令和8年1月11日(日)・3月1日(日) (対象：昭和20年生れまでの一人暮らし)

○ ご寄付のお礼 小山様より多額のご寄付をいただきました。有難うございました。

* 平井地区社会福祉協議会では、皆様の善意のご寄付(香典返し等)を受け、地域福祉推進のために、有効に活用させていただいております。